

ノロウイルス検査 のご案内

公衛検は

検査精度・短納期が自慢です！



まずはお電話ください！ 474
058-247-3103

お気軽にお問い合わせください。

- ・ 検査にかかる期間は？
- ・ 検査にかかる料金は？
- ・ 検査の依頼方法は？

ノロウイルス遺伝子検査（リアルタイム PCR 法）

厚生労働省通知法に記載されたプライマー・プローブ配列を採用した1ステップリアルタイムRT-PCRキットを採用することで、検査開始から2時間程度で判定可能となり、即日または翌日での報告が可能です。

⇒詳細は裏面へ

その他の業務内容

ノロウイルス検査の簡易検査法として、抗原検査（イムノクロマト法）も可能です。

腸内細菌検査（検便）（赤痢菌、サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌O-157、O-26、O-111）も可能です。



一般財団法人 岐阜県公衆衛生検査センター

- 〒500-8148 岐阜県岐阜市曙町 4-6
- <http://www.koeiken.or.jp/>

ノロウイルス検査に関するお問い合わせは

検査分析部 臨床検査課 TEL : 058-247-3103 (直通) FAX : 058-248-0229

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

岐阜 検査

検索

お電話でのお問い合わせ・ご注文は

TEL.058-247-1300

● ノロウイルス検査について

Q. 1 どんな検査が必要なの？

・ ノロウイルスとは？

感染性胃腸炎を引き起こすウイルスの一種で、感染した人の糞便や嘔吐物、あるいはそれらが乾燥したものから出る塵埃を吸い込み感染します。また、カキなどの貝類にも含まれており、それら食品を介しても感染します。感染すると、1～2日の潜伏期間後に、主に嘔吐、下痢、腹痛、発熱（37～38℃）を引き起こします。

・ 特に注意が必要な方は？

調理従事者や保育従事者、介護施設従事者の方は特に注意が必要です。

・ 厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル」からの抜粋

調理従業者等は臨時職員も含め、定期的な健康診断及び月1回以上の検便を受けること。検便検査には、腸管出血性大腸菌の検査を含めることとし、10月から3月までの間に月に1回以上又は必要に応じてノロウイルスの検便検査に努めること。ノロウイルスの無症状病原体保因者であることが判明した調理従事者は、検便検査においてノロウイルスを保有していないことが確認されるまでの間、食品に直接接触する調理作業を控えるなど適切な措置をとることが望ましいこと。

・ 遺伝子検査（リアルタイムPCR法）について

大量調理施設衛生管理マニュアルにもうたわれている高感度な検査。有症者や陽性者の確認検査など、職場復帰する際の検査は高感度であるリアルタイムPCR法をお勧めします。

・ 抗原検査（イムノクロマト法）について

遺伝子検査と比べ安価な料金で検査が可能です。

定期的に検査を実施することにより、従業員の衛生管理や発症当初の迅速検査に適し、2次汚染による食中毒を予防できます。

・ ノロウイルス検査概要

検査概要	遺伝子検査（定性）	抗原検査（定性）
検査材料（必要量）	糞便（拇指大）	糞便（拇指大）
検査方法	リアルタイムPCR法	イムノクロマト法
基準値	陰性（-）、陽性（+） G1・G2 区別あり	陰性（-）、陽性（+） G1・G2 区別なし
検査所要日数	当日～2日※	当日～2日※
容器	専用容器	専用容器
搬入方法	凍結保存	凍結保存
検査要項	公定法	研究用

※ 搬入時間・検体数による

・ 検査料金

◎ 遺伝子検査（リアルタイムPCR法）：13,000円＋消費税

◎ 抗原検査（イムノクロマト法）：4,000円＋消費税